

中垣歯科医院 内科M・K・Kクリニック併設

入れ歯治療で全身症状の改善に効果 5つのこだわりが生み出すアンチエイジング

イカでもタコでも当たり前によく噛める
見た目もきれいで、笑顔に自信がでる

ら外冠歯を被せる方式のテレスコープ型デン
チャーなら、しっかり噛んでも歯にかかる負担
は軽く、着け心地もソフトですから、残った歯
を守ることができます」という。

中垣式入れ歯治療には5つのこだわりが
噛める喜びを取り戻し、身体機能の復活も

「あなたの入れ歯は、歯を抜く装置になって
いませんか」と問いかける中垣歯科医院の中垣
直毅院長は、「バネ式の入れ歯は食べ物を噛む
たびに、バネのかかった入れ歯を揺さぶるため、
支えの歯に過重な負担を与え、長年使用してい
るとさらに歯をダメにしてしまう可能性があり
ます。しかし支えとなる歯に内冠を入れ、上か

中垣歯科医院では、まずは歯を失う2大原因
である虫歯と歯周病を治療することで、入れ
歯をしっかりと支えられる丈夫な歯茎に改善し、

全国の入れ歯名人紹介

保険入れ歯 ← 初診時 → テレスコープ型デンチャーを装着

初診時、重度の歯周病のため動揺が大きく、固定のため接着剤で連結されている。他院では、上顎の歯をすべて抜歯して総入れ歯との判断。

歯槽骨のない歯は、保存不可能なため抜歯。

残した歯は神経を取り、芯棒を立てた上にテレスコープ型デンチャーのクラウンの内冠を被せて、入れ歯の支台歯として残す。

テレスコープ型デンチャーを装着した状態。

全国の入歯名人紹介

併設し、歯と全身との関係を第一に考える、体にやさしい自然治療を行っている。



ジルコニア製インプラント

外にも、バネのない入れ歯、金属を使わない入れ歯、磁力を利用した入れ歯など、さまざまな種類を扱っている。

歯科材料に徹底的にこだわる同院では、極力金属の使用を避けるため、通常のチタン製インプラントは扱っていない。しかし患者の症状や要望によってインプラントが最適と判断した場合には、ジルコニア素材を使用する。ジルコニアは人工ダイヤモンドともいわれるセラミックであり、各種アレルギーや化学物質過敏症、自律神経障害などの体調不良の心配がない。

同院では内科を

中垣歯科医院

〒561-0881 大阪府豊中市中桜塚4-7-4

TEL. 06-6841-8217

<http://www.n-dc.com>

<http://www.nakagaki-dental-clinic.com>

診療内容：歯周病治療・噛み合わせ治療・虫歯治療・入れ歯・審美的治療・予防歯科・歯科金属アレルギー・口腔内毒性歯科金属除去

診療時間：月～金 9:00～13:00 15:00～19:00
土 9:00～12:00 13:00～17:00

休診日：木・日・祝祭日



院長 中垣 直毅

歯科医師・歯学博士／大阪歯科大学歯周病科講師／米国インディアナ大学歯学部客員講師／日本歯周病学会認定歯周病認定医・歯周病専門医／日本顎咬合学会 噛み合わせ認定医

毒性金属・毒性歯科材料の排除で
これまでの不定愁訴や運動能力が回復

さらに入れ歯の歯科材料も、体に合っていない場合は、全身の疲れやだるさの原因ともなりうることから、同医院では入れ歯の床の形、大きさや厚みの適合を大切にし、最適の歯科材料

残った歯も健康な状態にする。歯周病専門医である中垣院長が行うのは、患者の身体的苦痛を最小限にするために、切らずに治す「除菌」を中心とした最先端の歯周病治療であり、虫歯菌の巣窟でありながら見逃がされやすい根尖病巣（歯根の先の細菌感染）までも徹底的に除菌する。こうしてはじめて入れ歯の製作に取かかるからこそ、健康で安定した歯茎、残っている歯の上に長期にわたって使用し続けることのできる入れ歯がうみだされる。

を選択している。実際、入れ歯の床の形を改善することで肩から首にかけてのしびれと痛み、症状が改善した、詰め物のアマルガムを除去すると肩こりが改善した、入れ歯の調整で階段の上り下りが楽になり、ひざの痛みがとれた、などの例は枚挙にいとまがないほどだ。

「口に合う入れ歯で噛む喜びを取り戻し、生活の質を保ち続けるためには、単に形が出来上がるだけでなく、虫歯や歯周病の治療、床の形や大きさの検討、歯科材料の厳選、そして噛み合わせの精密な調整、こうした5つのこだわり抜きにはあり得ません」と中垣院長は言う。同院ではテレスコープ型デンチャー以



テレスコープ型デンチャー・模型